



年に第2国立銀行となりました。第1国立銀行は現在のみずほ銀行さんです。横浜の生糸商人の拠点として、高崎・前橋にも支店を設置し、そういうご縁があり現在でも高崎、前橋、桐生にも支店があります。

明治25年以降神奈川県内で銀行設立が加速し、相模銀行、秦野銀行、当時、神奈川県に属していた町田銀行などがありました。横須賀銀行もでき、今でも横須賀支店のことを本店とおっしゃってくださる方もいます。

大正9年、第1次世界大戦の恐慌の影響を受け、七十四銀行と関連会社が経営破綻し、その整理のために設立されたのが横浜興信銀行です。初代の頭取は原富太郎。今から100年前に、横浜興信銀行は本店、元町、伊勢佐木町など、川崎市にも支店を置いて開業。当初の本店は関東大震災で焼失。大正14年に全国で1,400行以上あった銀行ですが、1県1行主義が提唱され、横浜興信銀行は昭和16年に、県内唯一の銀行になりました。その後、興信銀行は30年近く続きましたが、昭和32年、横浜市に本店を置く横浜銀行に名称を改めました。お陰様で2020年に100周年を迎えます。これは地域の皆さまの長年のご愛顧の賜物であり、心から感謝いたします。今後もお客様と

一緒に発展していきたいと思っております。

都田会員からは、グリーンバスという移動出張所、昭和後期から平成にかけての経済的背景と当時の銀行の関係、その他の話がありました。

#### [夜会]

■ 司会 安藤亨親陸委員長

■ 9月誕生祝い

～お食事・歓談～

■ 締め 金子幹事

4つテスト・手に手をつないで

本日は桐光学園 I A C の生徒8名、各会員の会社社員の方々含め45名で清掃活動を行いました。活動後、金子幹事が勤めておられるシノワーズに場所を移した夜会で、9月の誕生祝いも行われました。楽しい時間を過ごした最後には、皆で「4つのテスト」を唱和し、「手に手をつないで」を歌い大変盛り上がりしました。

<点鐘>

中島健児会長

